



あか ^{ゆび} 赤ちゃんはなぜ指しゃぶりをするの

^{ゆび} 指をすうことが楽しい ^{あか} 赤ちゃん

^{あか} 赤ちゃんは、よく ^{おやゆび} 親指か ^{くち い} こぶしを口に入れてすっています。 ^{あか} 赤ちゃんの ^{ゆび} 指しゃぶりは、
^{あか} 赤ちゃんに ^{ふまん} 不満があるために、^{ゆび} 指をしゃぶっているのではありません。

^{あか} 赤ちゃんは、^{くち} おっぱいを口ですいますが、^{ほんのう まんぞく} おっぱいだけではものをすう本能が満足され
^{ゆび} ないため、指をしゃぶるのです。

それに、^{きも} くちびるのあたりをさわること ^{ゆび} も気持ちがよく、^{たの} 指しゃぶりが楽しいことから
そうしているのです。

そのまま、ほうっておいてもだいじょうぶ

^{あか} 赤ちゃんの ^{ゆび} 指しゃぶりは、そのままにしておいても、^{しぜん} 自然になおります。

ただ、^{さいはん} 1歳半や ^{さい} 2歳になっても、^{ゆび} まだ、指をしゃぶっている子は、^こ さびしかったり、^{なに} 何か ^{おも} おもしろくないことがあるから ^{おも} だと思われます。(監修 保志 宏)

